



唐津もんだより

★バックナンバー★

※平成20年4月より行政支所の電話番号が変更になっておりますので、バックナンバーの問い合わせ先にはご注意ください。

[第69号](#) [第68号](#) [第67号](#) [第66号](#) [第65号](#) [第64号](#) [第70号](#)
[第62号](#) [第61号](#) [第60号](#) [第59号](#) [第58号](#) [第57号](#) [第63号](#)
[第56号](#)

平成24年7月4日

■第69号■

発行：社団法人唐津観光協会



唐津城に連なる西の浜を舞台に実施される九州花火大会

佐賀県唐津観光協会が発行するニュースレター「唐津もんだより」第69号です。
唐津市のイベント・観光情報をお届けします。

【INDEX】

特集：水しぶき飛ぶ清涼の里七山

- [マイナスイオンたっぷり、四つの滝と四つの淵からなる遊歩道で溪谷めぐり](#)
- [鮎の里\(あゆのさと\) ～ 唐津市農産物直売所&お茶飯屋さん ～](#)
- [鳴神の庄\(なるかみのしょう\) ～ 七山の特産品直売所 ～](#)
- [鳴神温泉 ななのゆ](#)
- [自然豊かな七山で別荘気分を楽しめるコテージ「ロフティ七山」](#)
- [2012国際溪流滝登りinななやま参加者募集](#)

見所・イベント予告

- [花火情報](#)
- [あなたの一票がカレーの王者を決める！](#)
～ 第20回唐津港まつり海のカーニバルinからつ ～
- [高さ15メートル、日本最大級の祇園山笠が練り歩く迫力ある「浜崎祇園祭」](#)
- [まつらの里の夕涼み「第40回からつ土曜夜市」](#)
- [清流きゅうらぎ川のほとりで、アユとヤマメの塩焼きを楽しむ](#)
～ 第28回きゅうらぎ川あゆまつり ～

■ATAだより

- ・『海と山と古代浪漫のころの旅の旅/五感で感じる夏・秋感動プログラム』
- ・今年もやります！！“夏休み ぼくらの宿題おたすけ隊！！”

■唐津焼ものがたり

- ・第40回
- ～ その⑩ 唐津藩主に愛されてきた、由緒ある献上唐津
「椎ノ峯窯」(しいのみねがま) ～

■食べごろ唐津、美味旬彩(15)

- ・青菜類が少ない夏に、夏バテ改善に役立つ栄養素や成分を補給してくれます
- ～ モロヘイヤ ～

■唐ワンくん日誌(34)

- ・～ 飛龍とともに海を渡った唐ワンくん ～
- ・唐ワンくんおすすめ情報
- ～ 4週連続で「からつ土曜夜市」に唐ワンくん ～

唐津よもやま話

■唐津に嫁いだ若嫁日記(10)

- ・～ 唐津ん足元 ～ 式の巻

■JR唐津駅のガード下屋台めぐり(7)

- ・バラエティ豊かな料理が楽しめる独創的な屋台「念」

■唐津検定情報 (2)

- ・さらに便利でお得になった唐津検定・公式本 ～『唐津探訪』改訂版発刊～

特集:水しぶき飛ぶ清涼の里七山

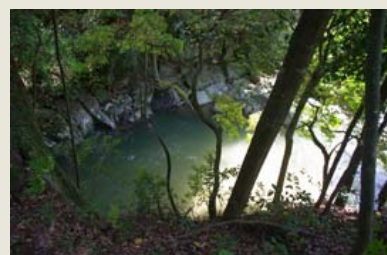
■ マイナスイオンたっぷり、四つの滝と四つの淵からなる遊歩道で渓谷めぐり



日本の滝百選に数えられる「観音の滝」は、水流が激しく落下するその様から「男滝」とも呼ばれる



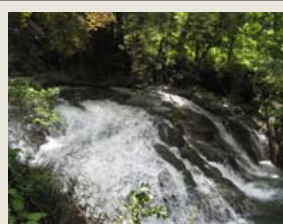
かつて観音滝本殿に参拝する人々が皆ここで手を洗い清めたことに由来する「清めの淵」



川面をおおうようにせりだした木々が、水面に木もれ日の光のつぶをつくりだす「木がくれの淵」

唐津市七山は、その名の示すとおり七つの山々に囲まれた豊かな緑と清流の里です。七山滝川の「観音の滝」は、水流が激しく落下するその様から「男滝」とも呼ばれ、日本の滝百選に数えられる名瀑。名護屋城で秀吉の側室であった広沢の局が目患った時、この滝の水で目を洗い治癒したとの言い伝えも残っています。

観音の滝には、渓谷に沿った約2kmの遊歩道があり、その最上流の「清めの淵」は、かつて観音滝本殿に参拝する人々が皆ここで手を洗い清めたことに由来するもので、秋には紅葉も楽しめます。



水が全体的に白いしぶきとなって真っ白に見え、ミスト状のしぶきが遊歩道まで飛散する「狭霧の滝」

観音の滝に沿って下流に歩くと最初にある「木がくれの淵」は、川面をおおうようにせりだした木々が、水面に木もれ日の光のつぼをつくりだし、引き込まれそうな神秘的な佇まい。そのすぐ下流の「狭霧(さぎり)の滝」は、岩肌の上を流れる水が全体的に白いしぶきとなって真っ白に見え、ミスト状のしぶきが遊歩道まで飛散し涼やかさが増します。

豪快な水の流れが一転、時が止まったようにゆるやかに流れる「静寂(しじま)の淵」を過ぎるとゴツゴツとした岩の間を縫うように走る白い流れが、雲の間をすり抜けていく竜の姿を彷彿とさせる「白竜の滝」があります。

万葉の道しるべの碑も建つ穏やかな流れの「奥梅豆羅(おくめづら)の淵」から約3分、遊歩道の最下流「白絹の滝」は、白いしぶきをあげる無数の筋が白い絹の布を広げたかのように見え、岩肌を包み込みます。

ゆっくり巡っても片道約30分、今回のように上流のから下るもよし、下流から上ってみるのもおすすめです。

《観音の滝遊歩道》

【場所】七山滝川

【お問合せ】唐津市七山支所産業課

TEL: 0955-53-7175



豪快な水の流れが一転、時が止まったようにゆるやかに流れる「静寂の淵」



岩の間を縫うように走る白い流れが、雲の間をすり抜けていく竜の姿を彷彿とさせる「白竜の滝」



万葉の道しるべの碑も建つ穏やかな流れの「奥梅豆羅の淵」



白いしぶきをあげる無数の筋が白い絹の布を広げたかのように見え、岩肌を包み込む「白絹の滝」



■ 鮎の里(あゆのさと) ～ 唐津市農産物直売所 & お茶飯屋さん ～



あゆのさとは、唐津・東松浦地域の農家さんの農産物直売所です。「地球にやさしく、体にやさしい」をテーマに、農家さんの畑で育った新鮮な野菜や果物をはじめ、花、手作りのジャムやパウンドケーキ、おまんじゅうや漬物、味噌など、たくさんの商品が並びます。

農家さんが出荷した新鮮な農作物を使った料理も自慢で、無添加、旬の食材にこだわり、手をかけ心をかけた食事が楽しめます。お米は七山産コシヒカリ、手作りケーキには地鶏卵や季節ごとにお店に並ぶ果物などが使用され、四季折々の郷土料理やお菓子など、その時そ

の時違った味に出会えます。

人気の「日替わりのおふくろさん定食」は、毎朝出荷された野菜を見てからメニューを考えるそう。季節限定の、「かにめし」や「鮎の甘露煮」など、普段味わうことができない七山の郷土料理は特におすすめ。

販売されている農産物には、調理方法が記入されているものもあり、家庭で調理するときに参考にできるのが嬉しいところ。

あゆのさとおいしい食事を堪能して、新鮮安心な農産物をたくさん買って、「体にやさしい」を実感してください。

【住所】 唐津市七山鮎返1259-1

【営業時間】 7:30～17:30 ※12/31～1/6は店休日

【お問合せ】 TEL:0955-58-2926



■ 鳴神の庄(なるかみのしょう) ～ 七山の特産品直売所 ～



鳴神の庄は、唐津市七山の特産品直売所です。その日の朝に採れた新鮮な野菜や果物が豊富に揃っています。七山の名物であるよもぎまんじゅうや、七山茶、手作りのゆずごしょうなど、七山の方々が一生懸命につくった素朴な商品を手にすることができます。まさに、地産地消、新鮮食材のオンパレード。また、店の外には季節ごとに楽しめる花苗や鉢植えが並びます。

ゆずごしょうをはじめ、梅干しやらっきょうなどの手作りの品には生産者の名前が明記されているので、1度食べて美味しかったものを買いに訪れるリピーターもいるほど。同じ商品でも、作り手によってそれぞれ味が違うので、自分好みの味を見つけるのも楽しみ。

開店と同時に県外からも多くのお客様が訪れて、朝早くから店内が賑わいます。「野菜は鳴神の庄で買うに限る」という料理人さんもいるそうで、野菜や果物の大半は午前中で売り切れてしまいます。午後にも商品は並んでいますが、いい商品を手にするには早い時間がおすすめ。

七山の澄んだ空気と美しい水、豊かな土壌で育った新鮮な食材と、素朴で美味しい手作りの商品を、ぜひお買い求めください。

【住所】 唐津市七山滝川1048-3

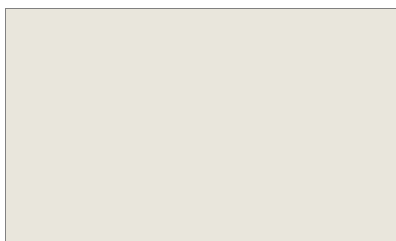
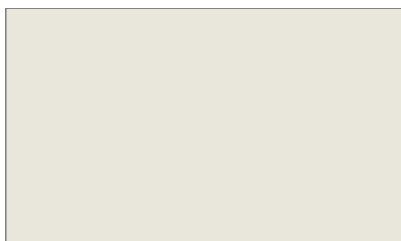
【営業時間】 8:30～16:00(12月～2月) 8:30～17:00(3月～11月)

※12/31～1/6、8/14～15(2月、3月、10月は、臨時休業あり)

【お問合せ】 TEL:0955-58-2077



■ 鳴神温泉 なののゆ





大浴場 女岳のゆ



露天風呂

唐津から車で20分ほど山間に行くと、思わず深呼吸したくなる、そんな開放感たっぷりの所「七山」に「なののゆ」があります。
 かぐわしい檜の薫り、こんこんと湧き出るお湯、そして澄んだ空気と雄大な眺望が楽しみ、ゆったりと湯に浸かってくつろぎの一時が楽しめます。
 泉質は、アルカリ単純泉で美肌の湯とよばれ、体をほぐしぬるぬるとした感じがお肌をすべすべにしてくれます。
 効能は、神経痛、関節痛、リウマチ、冷え症などに効くそうです。
 今年で10周年をむかえた「なののゆ」は、自然共生を進めようと石油系ポイラーをチップポイラーに替えたり照明をLEDライトにしたりEVスタンド(急速充電)の設置をしたりと自然に優しい取組をされています。

施設も充実していて、まず「大浴場」は、光がさんさんと降り注ぐ大きな窓があり明るく、木の香に包まれ、眺めも抜群です。(男湯:浮岳のゆ 女湯:女岳のゆ)
 森や青空を眺める「露天風呂」は、自然のままに配した樹木など、四季折々の趣が楽しめます。
 「家族風呂」は、檜、タイル、自然石の3タイプを完備。湯舟に浸かって山々を眺められる造りです。
 「ウッドデッキ(ゆあがり処)」は、森を眺める広いウッドデッキに丸太のテーブルやイスをセット。食事や休憩に利用できます。緑豊かな中庭や眺めのいいウッドデッキと一体化した空間。くつろげる畳スペースもあります。
 「食事処」も七山の旬の食材をふんだんに使った料理をはじめとする、多彩なメニューが揃っています。
 その他にもドライとミストを楽しめる「サウナ」や「マッサージルーム」、「休憩処」や「貸し室」等も充実しています。

《鳴神温泉 なののゆ》

【住所】佐賀県唐津市 七山 滝川1150番地

【営業時間】10:00~21:00(最終受付20:00)

【休館日】毎月第1火曜日 12月30・31日/1月1日

【入館料】(入湯税を含む)

区分	昼間	17時以降
おとな(中学生以上)	500円	400円
子ども(4歳以上)	300円	200円

【お問合せ】TEL:0955-70-7070 FAX:0955-70-7071

詳しくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.7noyu.jp/>

[地図\(Googleマップ\)](#)



ウッドデッキ



家族風呂



■ 自然豊かな七山で別荘気分を楽しめるコテージ「ロフティ七山」



自然豊かな七山で別荘気分を楽しめるコテージ「ロフティ七山」



開放感のある大きな窓が特徴の広々としたフロア

日本の滝百選にも選ばれている「観音の滝」から750mほど下流の溪流に面した、自然に囲まれた静かな場所にある「ロフティ七山」は、別荘気分を楽しめるコテージです。

コテージ内にはベッド、大型ソファ、風呂、トイレ、キッチン付きで炊事用具も備えていますので自炊することもできます。また、別棟でバーベキューハウスも完備しており、団体での利用にも対応できる施設となっています。すぐ前には川も流れ、憩いの空間を提供しています。

都会の喧騒や時を忘れて、釣りや森林浴など山里の風情をのんびり楽しめる宿泊施設「ロフティ七山」で贅沢な時間をお過ごしになられてみてはいかがでしょうか。



ベッドルームにある小さな窓からは、爽やかな朝日や月明かりがほどこよく差し込んでくる。



別棟でバーベキューハウスも完備しており、団体での利用にも対応できる。



キッチン付きで炊事用具も備えてあるので自炊することもできる。

【住所】唐津市七山滝川496番地

【営業時間】 通年

【受付時間】 月・火・水・金

9:30～22:00

土・日・祝日

9:30～19:00

※毎週木曜日、第二日曜日、年末年始(12月29日～1月4日)夏期(8月12日～16日)は、受付はお休みです。

【料金】 6人用(最大10人まで利用可能)

17,850円

8人用(最大12人まで利用可能)

21,000円

※追加料金 1人あたり

中学生以上 2,100円

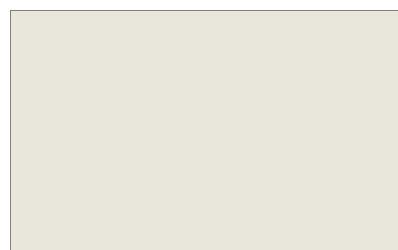
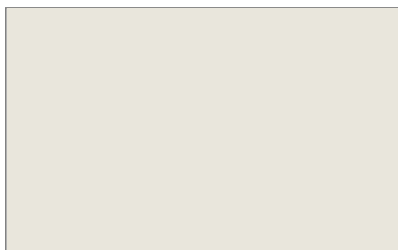
小学生 1,050円(幼児無料)

【お申込・お問合せ】 TEL:096-288-9629

FAX:096-368-5100



■ 2012国際溪流滝登りinななやま参加者募集





国際溪流滝登りinnanaやまは、清流の中を泳いだり、歩いたりして溪流を約1.5km登る自然を満喫できる大会です。

川から上がると、山里の景色を眺めながら、すばらしい渓谷の中の遊歩道を観音の滝まで登り、ゴールの鳴滝の丘公園を目指します。

スピードを争うタイムレースではなく、基準タイムにいかに近いタイムでゴールできるかを競います。競技中は、時計など時間を確認できるものは携帯できません。

お問い合わせ、お申し込みは、ホームページ又はお電話で！！

【日時】 平成24年7月29日(日)8:30～10:00(選手受付)

※荒天・増水により開催できない場合は、予備日：平成24年8月19日(日)に開催します。

【場所】 唐津市七山滝川(鳴神の丘運動公園および観音の滝周辺)

【参加資格】 中学生以上の健康な人で体力に自信のある人。

小学生以下は、保護者同伴が必要です。

団体 1チーム5人、個人 1人でも参加可

【参加料】 1人 3,000円

【定員】 1,300人

※ただし、先着順で定員になり次第、受け付けを終了します。

【申し込み・お問合せ】 滝登り実行委員会

〒847-1107 唐津市七山藤川2270-1

株式会社キコリななやま事務所内

TEL:0955-70-7450 FAX:0955-70-7451

※電話での対応は、平日の午前9時から午後5時まで

[詳細\(唐津市ホームページ\)](#)



見所・イベント予告

■ 花火情報

《唐津》

第60回九州花火大会 6,000発

唐津の夜空に咲く大輪の花2尺玉や全長500mの仕掛け花火ナイアガラは圧巻です。

【日時】 7月15日(日)20:00～21:15

【場所】 唐津市西の浜

※車の混雑が大変予想されます。公共交通機関をお使いください。

※雨天時は7月16日(月)



[詳細・・・\(PDF\)](#)

《玄海町》

観光と物産まつり 玄海町花火大会 5,555発

正午よりつかみ取りやジャンケン大会、大抽選会などイベントが目白押しです。

サンセットライブでは今話題の“HKT48”も来ます！！



[詳細…\(PDF\)](#)

【日時】 7月29日(日)20:00~20:50

【場所】 玄海町新田「いこいの広場」

※車の混雑が大変予想されます。循環バスをご利用ください。

※雨天時は7月30日(月)

《北波多》

北波多ふるさと夏まつり2012 800発

歴史とロマンの里 北波多で「北波多ふるさと夏まつり」が開催されます。かき氷の早食い大会や徳須恵祇園山笠、市民総踊りなどイベントが盛りだくさんです。

【日時】 7月27日(金)21:00~21:30

【場所】 唐津市北波多中学校グラウンド

※雨天時は8月10日(金)

《相知》

相知町納涼花火大会 400発

今年は新しく唐津市相知町でも花火大会が開催されます。

【日時】 7月28日(土)20:00~20:30

【場所】 相知町文化交流センター周辺

《肥前》

増田神社夏祭 1,300発

唐津市肥前町高串地区では毎年“警神”となった増田敬太郎巡查を偲び「増田神社夏祭り」が開催されます。

【日時】 7月29日(日)21:00~21:30

【場所】 肥前町高串漁港

《浜玉》

浜玉納涼花火大会 1,300発

毎年恒例の「浜玉納涼花火大会」が今年も海岸線で行われます。頭上の高く打ちあがる花火をお楽しみください。



【日時】 8月3日(金)20:00~21:00

【場所】 浜玉町浜崎海岸

※雨天時は8月6日(月)



[詳細…\(PDF\)](#)

《呼子》

第38回水光呼子港まつり花火大会 3,000発

イカを模した打ち上げ花火など3,000発の花火が夜空を彩る水光呼子港まつりが今年も開催されます。朝市通りではガレージセールや大道芸、恒例のゆかいな運動会もあります。

【日時】 8月5日(日)20:00~21:00

【場所】 呼子町呼子漁港

《巖木》

巖木町納涼花火大会 600発

風のふるさと 巖木で「巖木町納涼花火大会」が開催されます。町民の手作りで行わ

《七山》

七山夏まつり 花火大会 300発

大自然たっぷりの七山で今年も「七山夏まつり」が開催されます。

れる夏祭りは心温まること間違いなしです。
盆踊りや600発の花火をお楽しみください。
い。

盆踊りやかき水早食い競争、夜には澄み切
った空に花火が打ちあがります。

【日時】 8月16日(木)20:30~20:50
【場所】 巖木町巖木コミュニティセンター
※雨天時は8月17日(金)

【日時】 8月16日(木)21:00~
【場所】 七山旧七山小学校運動場
※雨天時は中止となります。

《鎮西》

鎮西町夏祭り 花火大会 2,500発

毎年恒例の「鎮西町夏祭り 花火大会」が今年も開催されます。ゆかいな運動会や宝さがし
ゲーム、シーカヤック試乗体験やのど自慢大会に海中綱引きなどイベントがたくさんありま
す。夜には波戸岬にて花火が打ちあがり海と空の饗宴を楽しむことができます。

【日時】 8月25日(土)20:00~
【場所】 鎮西町波戸岬
※雨天時は8月27日(月)



■ あなたの一票がカレーの王者を決める！

～ 第20回唐津港まつり海のカーニバルinからつ ～



本年で20回目を数える「海のカーニバルinからつ」(実行委員長 馬渡雅敏氏:唐津港振興会
会長)が、唐津東港一帯で7月15日に開催されます。

毎年2万人近い人出で賑わうこのイベント、今回の目玉は「カレーの王者決定戦」です。佐賀
県内のカレーで評判の14店舗が出店し、その中から「7つ」の好きなカレーが食べられます
(各店700食限定・前売りチケット 600円)。自分が一番美味しかったと思うカレーに投票するこ
とでカレーの王者を決定します。カレーで爽快な汗をかいて王者を選んでください。

毎年恒例の唐津海上保安部巡視船「まつら」や唐津海上技術学校練習船「あさかぜ」(各船
先着順)の唐津湾体験航海、太鼓・吹奏楽部等のステージ演奏も実施されます。

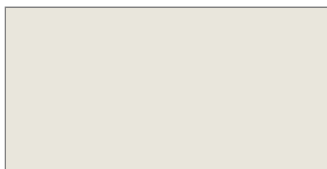
《第20回 唐津港まつりのカーニバルinからつ》

【日時】 平成24年7月15日(日)9:00~16:00
【場所】 唐津東港一帯
【お問合せ】 唐津商工会議所 海のカーニバル係
TEL:0955-72-5141

※荒天時の場合、体験航海は中止となる場合があります。



■ 高さ15メートル、日本最大級の祇園山笠が練り歩く迫力ある「浜崎祇園祭」





浜崎祇園祭は、諏訪神社の境内に祀られている祇園社の祭礼です。今年は260年目の節目の年にあたります。祇園祭は厄病退散と五穀豊穡を祈念して始められました。浜区(漁師)・西区(農家)・東区(商人)に分かれて、大漁、豊作、商売繁盛を祈願して3台の山笠を造り旧暦6月15日前後に町中を曳き回したのが起源と言われています。現在は7月の第3土曜・日曜に行われ、今年は7月21日(土)、22日(日)に催されます。

祇園祭の最大の見どころは、クライマックスの宵闇の諏訪神社境内で行われる「大まぎり」です。灯籠にあかりが点けられ、ライトアップされた巨大な山笠が何十回も旋回し、美しい光の輪が浮かび上がります。また、10曲以上継承されている笛、太鼓、鐘に三味線が加わる独特な山囃子も見どころの一つです。

今年は、まず迫力満点な3台の山笠を目で見えて楽しみ、次に山笠の動きによって使い分けられる囃子に耳を傾けて、浜崎祇園祭を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【日時】 平成24年7月21日(土)・22日(日)

[[山笠運行予定図](#)]

【場所】 唐津市浜玉町

【お問合せ】 浜崎祇園山囃子会館
社団法人唐津観光協会 浜玉支所
TEL:0955-56-6937



■ まつらの里の夕涼み「第40回からつ土曜夜市」



大手口ステージ

唐津の夜の風物詩ともなった「からつ土曜夜市」。唐津中央商店街の賑わいを呼び戻そうと、1973年から始まり、今年で第40回目を迎えます。

今回は7月21日のパレードを皮切りに、8月11日までの土曜日に4回開催されます。時間は17:00～22:00まで。

「大手口」と「京町」の特設ステージでは、幼稚園の出し物やダンスチームによるパフォーマンス、日舞の舞踊、演歌歌手による歌謡ショーやバンドの演奏など、その日ごとにさまざまなステージが繰り広げられ、出演者や観覧者の熱気で溢れます。

会場では、たこ焼き、焼き鳥、かき氷などの露店がずらり



カブトムシ相撲大会

と並び、山海の珍味をおつまみに、ビールを片手に舌鼓を打つ姿が多く見られます。商店ごとに物産品やおすすめ商品の販売も行われるので、安く掘り出しものを見つけるチャンス。

8月11日はカブトムシもう大会でちびっこたちが大盛り上がり。毎行われるスケートボードのパフォーマンスも必見。

とにかく、催し物がたくさん。古き良き昭和と、現在の平成、どちらも満喫できます。

今年は、シークレットのお楽しみもあり、唐津っ子なら「おっ！！」と思うこと請け合い。それは、当日までちょっと秘密ですので、ぜひ足をお運びください。



中町



呉服町

見て食べて買って、夏の夜長を「からつ土曜夜市」でお楽しみください。

※唐津中央商店街は、JR唐津駅から歩いてすぐ。駐車場が少ないので、ぜひ公共交通機関をご利用ください。

【日時】 平成24年7月21日(土)・28日(土)
8月4日(土)・11日(土)
17:00~22:00

【場所】 唐津中央商店街

【お問合せ】 唐津中央商店街
TEL:0955-72-4562



■ 清流きゅうらぎ川のほとりで、アユとヤマメの塩焼きを楽しむ ～ 第28回きゅうらぎ川あゆまつり ～



アユとヤマメの塩焼きに舌鼓



アユのつかみ取りやアユ釣りなど、楽しいイベントも盛りだくさんです。

唐津市厳木町(きゅうらぎまち)で、「第28回きゅうらぎ川あゆまつり」が開催されます。唐津市の東の玄関口に位置し、緑あふれる“風のふるさと”厳木町。その深緑の山々を流れる清流「厳木川」は、松浦川水系の水源として重要な役割を担い、水辺を訪れた人々の心を和ませます。

「きゅうらぎ川あゆまつり」では、厳木川のせせらぎに耳を傾けながらアユやヤマメの塩焼きをお楽しみいただけます。ビールを片手に、炭火でこんがり焼いたアユをほおぼってみませんか？アユのつかみ取りやアユ釣り、ステージイベントなど、多彩な催しも盛りだくさんです。真夏の憩い場「きゅうらぎ川あゆまつり」、皆さんでお出かけしてみたいはいかがでしょうか。

【開催日】 平成24年7月22日(日)
11:00~16:30(食材の引換は16:00まで)

【開催場 唐津市厳木町中島
所】 厳木コミュニティセンターうら河川敷

【料金】 「あゆ・やまめ各2匹セット券」前売券1,000円、当日券1,300円
「肉・野菜セット券」前売りのみ1,000円(当日券はありません。)
※当日は、生ビールなど魚以外の商品は、各団体にて直接販売いたします。

【お問合せ】 きゅうらぎ川あゆまつり実行委員会(唐津市厳木支所産業課)
TEL:0955-53-7115



■ 呼子といえばイカ！夏といえばイカダァー！！ ～第30回唐津湾イカダ大会～



個性あふれるコスチュームでイカダ大会を楽しむ参加者達

今年もイカダ大会の季節がやってきました。西の浜海水浴場で行われるイカダ大会は30回目を迎える夏の風物詩です。競技方法は、全参加艇が一斉にスタートし、規定のコースを完走したイカダの順位を競います。男女問わず4名以上なら何人でも参加ができ、有料でレンタルイカダ(先着30艇)も用意されていますので、はじめてという方もお気軽に参加できます。タイム表彰からデザイン賞・アイデア賞、その他大会を盛り上げてくれた方などなど素敵な賞品がもろたくさんです。

また、28日(土)イカダ前夜祭では15時から、地引網体験や、海・山うまかもん市なども開催されますので、これを機会に夏の思い出を作ってみてはいかがでしょうか。

- 【主催】 唐津湾イカダと市民の会
- 【開催日】 平成24年7月29日(日)
12:00スタート
- 【開催場所】 唐津市西の浜海水浴場
- 【参加料】 登録料
(イカダ1艇につき)2,000円
参加費
(1名につき)2,000円(保険料)
- 【申込期間】 ①申し込み開始
平成24年7月1日(日)
②締切り
平成24年7月22日(日)



今年の夏はイカダ大会で満喫

【お申込・お問合せ】 唐津湾イカダ大会 実行委員会事務局
TEL: 0955-70-3888
URL: <http://www.people-i.ne.jp/~ikada/>



■ ATAだより

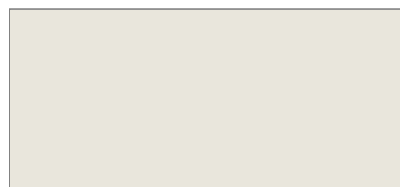
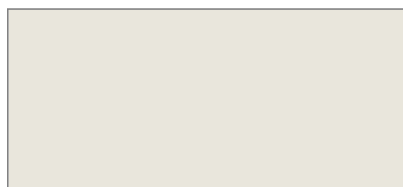
★『海と山と古代浪漫のこころの旅/五感で感じる夏・秋感動プログラム』

玄界灘沿岸に位置する唐津市と玄海町、福岡市、糸島市、杵岐市の4市1町で広域的な観光PRの取組の一環として『海と山と古代浪漫のこころの旅』の名称で、体験型の観光商品が販売されます。「五感で感じる夏・秋感動プログラム」と題した全部で17つのプログラムは、7月14日(土)から10月28日(日)までの実施期間で、それぞれの自治体の特徴が活かされた企画となっています。唐津市からは『船・海・花火・B級グルメ！唐津でどっぷり1泊2日』や『呼子の板さん直伝！呼子イカで“生き造り”に挑戦』など、唐津を体感できる魅力的な5つのプログラムが用意されています。



詳細・・・(PDF)

★今年もやります！！ “夏休み ぼくらの宿題おたすけ隊！！”





唐津焼 体験風景



お泊り修業 体験風景

毎年恒例となりました「夏休み ぼくらの宿題おたすけ隊！！」が内容をリニューアルして開催が決定いたしました。内容や時期について企画中ですのでもうしばらくお待ちください。おなじみのシーカヤック体験やお泊り修業などはそのままに、新たに手作りキャンドルづくりやアクリルたわしづくりなどいろいろ企画しています。

【お申込・お問合せ】 唐津よかばい旅倶楽部
(社団法人唐津観光協会 ATA事業部)
TEL:0955-74-3611
FAX:0955-74-3612
URL:<http://www.yokabai-tabiclub.jp>



■唐津焼ものがたり

第40回

～ その①唐津藩主に愛されてきた、由緒ある献上唐津
「椎ノ峯窯」(しいのみねがま) ～



胆礬流しの茶碗



斑唐津の水指

椎ノ峯窯は元和元年(1615)に唐津藩の藩窯と定められた由緒ある窯です。現在は14代の中里陶仙氏(久壽彌太)、奥様、息子さんの裕一郎氏の3人で日々作陶に励んでいらっしゃいます。藩窯となったとき周辺の窯の人々が集まってきたので唐津のすべての技法があると言われていいます。中でも献上唐津はこの窯でしか見られない技法の一つです。鉄分を含まない白土だけを厳選し、玉子手と呼ばれるクリーム色の地肌を作り出します。その上に流しかけられた釉薬により萌えるようなグリーンがよく映え大変特徴的です。

【お問合せ先:椎ノ峯窯】

《展示場》

住所: 伊万里市南波多町招椎ノ峯

TEL: 0955-24-2500

駐車場: 有

営業時間: 9:30～18:00

定休日: 年中無休

《工房》

住所: 展示場に隣接

工房見学: 可

陶芸体験: 不可



■食べごろ唐津、美味旬彩(15)

青菜類が少ない夏に、夏バテ改善に役立つ栄養素や成分を補給してくれます
～ モロヘイヤ ～



良質なモロヘイヤづくりは、温度管理と日照量がポイント。JAからつでは、有機栽培、減農薬で安心安全な商品をお届けしています。



夏場は成長が早く、収穫が間に合わないほど。ハウスの中は約28℃に保たれ、冬でも汗ばむほど。



ハウスで育つため、雨風にあたらぬので、茎まで柔らかい。

写真提供：唐津市ブランド推進課

昔アラビアの王様が内臓の病気になったとき、スープにして食べていた、また、古代エジプトでも食され、あのクレオパトラも食べていたという、きわめて栄養価が高い健康野菜、モロヘイヤ。

ミネラルやビタミンなどのさまざまな栄養をバランスよく含んでおり、食事が偏りやすい現代人にもぴったりの健康野菜です。

唐津地区でも周年栽培農家によりハウス栽培されており、生産量は全国でもトップクラスを誇っています。

冬でも28～30℃に保たれたハウスで育ったモロヘイヤは、葉も茎も柔らかくて、食べやすいのが特徴です。自慢のネバネバ成分で毎日の健康生活を応援します。

○美味しい食べ方(ワンポイント)

モロヘイヤは、湯がくと更に粘り気が出ます。

さっと湯通しして刻み、ドレッシングなどをかけておひたしに。

天ぷらやスープ、味噌汁の具材としてもおいしい。

モロヘイヤとオクラ、納豆をあえて、ネバネバをパワーアップした一品は、朝食にも最適です。



1袋100グラム入り。約8割が関東方面に出荷されています。

写真提供：唐津市からつブランド推進課



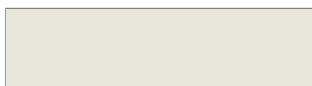
■唐ワンくん日誌(34)

～ 飛龍とともに海を渡った唐ワンくん ～

よい子のみなさん こんにちは！

海外出張から無事帰国した唐ワンくんです。6月1日～4日まで唐津市と姉妹都市の韓国麗水市へ唐津くんちの曳山「飛龍」と共に唐ワンくんも海外出張に赴きました。

麗水では唐ワンくんを初めて見る人ばかりでしたが、唐ワンくんの愛らしい仕草や滑稽な動きに韓国の人達をどんどん魅了していきました。唐ワンくんファンが海外でも増加したと思われまます。いつもジェスチャーで表現している唐ワンくん言葉の壁はなかったのです。





飛龍と唐ワンくんが麗水世界博へ



韓国でも唐ワンくんは大人気、記念撮影の行列は2時間待ち

海外デビューでひと皮むけた唐ワンくん更なる活躍に期待です。

韓国出張日記や唐ワンくんの活動の様子は「唐ワンくんのブログ」で絶賛公開中
唐ワンくんのブログは

こちら→ <http://ameblo.jp/karawankun/>

●唐ワンくんおすすめ情報

～ 4週連続で「からつ土曜夜市」に唐ワンくん ～

唐津の夏の定番イベント「からつ土曜夜市」が唐津中央商店街で7月21日(土)から4週連続の毎週土曜日に開催されます。唐ワンくんも4週連続フル参加します。唐ワンくんは大手口広場特設ステージ周辺にいます。唐ワンくんによる唐ワンくんグッズの販売も予定されていますので、夏の夕涼みに「からつ土曜夜市」で唐ワンくんと遊びましょう。

【唐ワンくんの登場日時】 平成24年7月21日(土)18時～
7月28日(土)18時～
8月 4日(土)18時～
8月11日(土)18時～

【唐ワンくんがいる場所】 中央商店街 大手口広場周辺「唐ワンくんブース」

【詳しくは】唐ワンくんのホームページなどにて

<http://karatsu-karawankun.com>



4週連続で唐ワンくんに会えるのは「からつ土曜夜市」



唐津よもやま話

■唐津に嫁いだ若嫁日記(10)

～ 唐津ん足元 ～ 貳の巻



唐津駅の南側



図書館の前にも

前回に引き続き、足元に注目です。

唐津駅の近くと、近代図書館の近くにおもしろい物を見つけました。

ふと目をやると、手形と足形のレンガがあるではないですか。

なぜ手形足型があるのか気になって、図書館の職員さんに尋ねに行きました。
みなさん手形足型の存在は知っているようでしたが、理由などはご存じなかったようで、一緒に調べていただきました。

市役所の方に電話調査などしていただき、できた理由がわかりました。
図書館前や駅の近くの歩道を整備した際に、担当した方々の“遊び心”で、手形足型レンガができたとか。
なんて素敵な遊び心なのでしょう。

梅雨が明け晴れてお散歩できるようになったら、お子さんお孫さんと、何個あるのか探しに行ってみてはいかがでしょうか。

子ども目線になると他にも面白い物が見つかるかもしれません。



■JR唐津駅のガード下屋台めぐり(7)

唐津の屋台の歴史は昭和30年頃からはじまり、63年頃までは一般的な屋台のスタイルで営業されていました。現在では、14軒の屋台がJR唐津駅ガード下のガレージの中で営業しています。また、ガレージのシャッターには唐津くんちの14台の曳山の絵が描かれており、屋台が営業していない屋間の時間も観光客や市民の目を楽しませてくれています。

※特集で紹介した屋台 <http://www.karatsu-kankou.jp/karatsunmon059.html#00>

●バラエティ豊かな料理が楽しめる独創的な屋台「念」



43歳の若き大将、恒松彰範(つねまつあきのり)さんがきりもりする屋台「念」

43歳の若き大将、恒松彰範(つねまつあきのり)さんがきりもりする屋台「念」は、唐津駅側より11番目の、若者にも人気の屋台です。今年5月で開業10年をむかえた「念」の店名には、「念」の字が意味する「獨創性・カリスマ性」といった思いが込められているそうです。

米焼酎の本場、熊本県球磨郡ご出身の大将の作る料理は、洋食店仕込みのふんわりとした「明太子オムレツ」や、じっくり煮込んだトロトロのチャーシューをボン酢でいただく「ネギチャーシュー」など、美味しさもさることながらバラエティに富んでいます。新鮮な「カンパチのかま塩焼」や「鳥のハツ焼」などの海山の幸も楽しめます。

「念」の看板メニュー「タイピーエン」は、あっさりとした鳥ガラスープにたっぷりの野菜が入っており、低カロリーでヘルシーなので、女性のファンも多いそうです。また男性には、ニンクチップがトッピングされた濃厚な味わいが特徴の「ラーメン」が人気とのことです。比較的開店時間が遅いこともあり、飲んだ帰りに立ち寄る方や若い方が多いそうで、これからの季節は夏ならではの、仕込みに手間ひまをかけたこだわりの「カレーライス」も期間限定でお楽しみいただけます。

花火大会や夏のイベントで賑わう唐津の夜の仕上げに、バラエティ豊かな料理が楽しめる独創的な屋台「念」の暖簾をくぐらせてみてはいかがでしょうか。

《念》

【営業時間】 21:00～4:00

【定休日】 不定休

【お問合せ】 090-2715-2300



「念」の看板メニュー
「タイピーエン」700円



男性に人気の濃厚な味わいが特徴の「ラーメン」600円



「焼飯」600円



「鳥のハツ焼」500円



洋食店仕込みのふんわりとした
「明太子オムレツ」700円



トロトロのチャーシューをボン酢
でいただく「ネギチャーシュー」
600円



夏の唐津の夜の仕上げに、
「念」の暖簾をくぐらせてみては
いかがでしょうか。

《屋台一覧》

店名	シャッターの 曳山の絵	TEL 市外局番(0955)	営業時間	店休日	おすすめ①	おすすめ②	おすすめ③
みよこ	赤獅子	-----	18～4時	水	鯨	カレー	ちゃんぽん
やまちゃん	青獅子	73-0433	18～4時	日・月	餃子	ちゃんぽん	焼そば
かわい	亀と浦島太郎	75-4116	18:30～3時	火	豚足 (炭火焼)	カレー	串もの (炭火焼)
まるわ	源義経の兜	-----			休業中		
よしこ	鯛	74-7476	18～4時	月	お好み焼き (そば入り)	ホルモン 炒め	そば飯
よかろう	鳳凰丸	090-8915-6429	18～4時	水・木	コロッケ	季節の魚	ラーメン
さなえ	飛龍	090-8838-4427	19～4時	水・ 第1,3木	味噌 ラーメン	カレー	牛すじ ポイル
さかえ	金獅子	090-5299-2980	18～4時	不定休	カレーちゃん	もつ鍋	日替弁当
つや	武田信玄の兜	-----	18～4時	日・月	魚介類	ラーメン	おでん
しげ	上杉謙信の兜	-----	19時～	不定休			
念	酒呑童子と 源頼光の兜	090-2715-2300	21～4時	不定休	タイピーエン	ラーメン	焼飯
きみがよ	珠取獅子	74-6645	18～4時	月	皿うどん	味噌ラーメン	コロッケ
とうげん	鯨	080-3906-0876	11～4時	不定休	串カツ	肉カスうどん	ステーキ
いこい	七宝丸	75-0051	18～4時	不定休	煮込み 大手羽	魚介類	ラーメン



■唐津検定情報(2)

さらに便利でお得になった唐津検定・公式本 ～『唐津探訪』改訂版発刊～

昨年4月、唐津検定の公式本として発刊された「唐津探訪」。

唐津のことをチョッと調べるのにも便利な“唐津小辞典”として編集されていたため、この1年あまりで検定受験者の約10倍もの部数が販売されました。

この唐津探訪の改訂版が、さらに便利でお得になって7月下旬に発刊されます。改訂内容で最大のトピックは、約1,550ワードを素早く検索できる24ページの索引がついたこと。

今年の唐津検定でも本書から70%以上が出題される予定で、昨年同様持ち込みO.Kだから索引のついた改訂版は受験者にとって昨年以上の強い味方になってくれるでしょう。

さらに、紙質等の見直しで価格が1,500円から1,000円に下がってお求め易くなりました。販売は、唐津市内の書店・観光施設(一部の書店・施設を除く)が予定されています。



24ページの索引が付いた『唐津探訪』改訂版は、7月下旬に発刊予定です。

【「唐津探訪」の主な改訂内容】

- ①索引付き(約1,550ワードが、読みやすく24ページに納めてある)。
- ②値段がお手頃に(1,500円→1,000円)。
- ③現在発売している『唐津探訪』よりも軽量になり持ち運びしやすい。

【お問合せ】 唐津検定事業推進室

TEL: 050-3565-2880

E-Mail: karatsukentei@karatsu.or.jp

URL: <http://www.karatsu.or.jp/karatsukentei/>



[実施要綱…\(PDF\)](#)



発行: 社団法人唐津観光協会

〒847-0816 唐津市新興町2935-1 JR唐津駅内

電話番号: 0955-74-3355 FAX番号: 0955-74-3365

URL: <http://www.karatsu-kankou.jp/>

[ページの上へ↑](#)